



月刊アシスト

六月の生徒目標

1 期末テストで結果を出す

2 確認テストで得点UP!

テストで結果を出すために必要なことは、「やりやすい計画を立てる」とです。

学校の行事や部活、また習い事の予定から、いつ・どのくらい勉強できるのかを考えましょう。そして、テストの日から逆算して、計画を立てていきま



計画を立てる

逆算した時間の中で、「いつまでに」「何を」終わらせるのかを考えましょう。細かい計画で「何日の何時に〇〇をやる」という形だと、修正が利かなくなってしまう。大まかに考えて、余裕がある日に遅れを取り戻すくらいの計画が立てられれば大丈夫、「計画通りに進んだ」という達

成感を得られるように考えましょう。

定期テスト勉強では、「テスト一週間前までに学校のワークを終わらせる」とことがとても重要です。そのためにはどうしたらよいかを次は考えます。

例えば、塾でテスト範囲の先まで習っている英語と数学は、テスト範囲を予想し、二週間前までに終わらせておく、理科・社会・国語ならば一週間前までに終わらせる、という感じです。

作業の量を確認したら各科目のワークをいつやるのかを自分の予定から割り振ります。そこまで決めたら、あとは行動あるのみです!



「確認」をしっかりする

学校のワークが予定通り終わったならば「確認テスト」をしていきましよう。勉強した内容を覚えたつもりでもテストで正しく答えられるとは限りません。

テストと同じように、実際に書いてみる



例えば、理・社では学校のワークの解答欄をかくして、問題を見ながら答えをノートに書く。英・数であれば、間違えた問題を間違え直しノートに書き直すなどです。結果を残す人はこの「確認」の作業が上手です。またやったことのない人はこの作業を徹底してみてくださいね。

期末テストはこの確認作業をたくさん行ってください。「やったつもり」だった勉強が自分の身になっていることがわかるはずですよ。



小さな目標の連続

テストが返ってきたら必ず反省をしてください。『反省』というと、ついマイナスのイメージがありますが、できれば「今回は何ができたのか」「どんなやり方に手ごたえを感じたのか」など、プラスイメージの反省ができるということです。ですから今回もプラスの反省ができるような勉強の方法を考えてみましょう。

そうしたら「次は...」「その次は...」と考えることができるようになります。

勉強だけではなく、日常のことがこれらの繰り返しです。達成しうる目標をつくって、それに対してどんなやり方で臨んだのか、成功した理由は何か。このサイクルを身につけられるように意識していきましょう。



紫陽花 (あじさい)

梅雨の花といえば「紫陽花(アジサイ)」ですよ。一般に青い花で咲いたアジサイは徐々に赤(赤紫)へと変化していきます。

日本全国には「あじさい寺」として有名な場所もあり、北小金にはとても有名な本土寺があります。近くの人に行ってみるととても素敵ですよ。梅雨のこの時期は体調を崩しがちです。皆さんも気を付けて行事の多い時期を乗り越えてくださいね。



相談コーナー

教室担当者にご相談しにくいことや、塾全体へのご意見・要望は本部へお電話下さい。なお、生徒さんの学習相談、欠席連絡、科目変更、各種費用等のお問い合わせは、お通いの教室にお願いします。新・個別指導アシスト

青山英語学院 盛田まで
047(712)2300
平日 午前10時~午後7時